

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	1		国の設置基準より、指導訓練室は児童発達支援事業においては、児童一人当たり3㎡以上、放課後等デイサービス事業においては、児童一人当たり4㎡となっている。当事業所の指導訓練室は、54.43㎡のため、定員10名でも基準を満たしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	4	1	国の人員配置基準(営業時間中に常に児童指導員2名)は満たした上で、児童指導員等(保育士)も加配している。直接支援スタッフは、常時4~6名配置している。月に一回程度、言語療法士による観察、職員へのスーパーバイズなどを行なっている。
	③	事業所の設備等について、安全性への配慮が適切になされているか	8	3		その都度改善策を考えている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	2		記録の確認を出勤時にしてもらい、振り返りと対応を全職員が意識して行えるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	3		評価表を参考に業務改善に努めていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2	1	ホームページ等で公開している。
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			2か月に1回研修を行っている。
適切な 支援の	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しているか	11			
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	5		子ども一人一人に合わせてツールを使い、理解しやすい方法を探りながら支援をしているので、継続して行っていく。
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2		療育についての計画は常に日々行っており、今後1か月単位での計画を作っていけるようにする。
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			日々の療育は記録に残している。目標を設定し、行っている。
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	3		
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しているか	9	1	1	

提供	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1	1	全員での打ち合わせが出来ないときは、パートスタッフには書面で役割分担を伝えている。	
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11				
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10		1		
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			モニタリングを行い、6か月にならない早い段階での個別支援計画の見直しを行っている。	
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	4			
関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	1		
	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11				
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	4			
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	5	1		
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	5	1		
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	2	必要に応じて検討していく。	
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1		もう少し細かく伝える為に面談等今後増やしていく必要がある。	
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	2	2	アセスメント等の内容から必要性があれば電話等(コロナの為)で対応している。	
	保	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1		契約時に説明している。

護者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	2		相談があれば丁寧に行っている。
	㉑	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3	2	コロナ渦ではあるが、オンラインなどで開催していく予定。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			これまでに苦情はないが体制は整えており、契約時に説明している。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2		月に1回会報は出しているが、行事予定などのお知らせと一緒に掲載できるに考えていく。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	10	1		
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	6	難しい面はあるが今後検討していく。
非常時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	1		再度利用者への周知が必要な為、初年度に配布するように検討している。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	2		身体拘束の書類は作成し危険を最小限に留めるようにしている。
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1		
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11			
総評	従業員全員への周知が出来ていない内容もあり、情報共有の方法等を再度検討していく必要がある。研修の内容等、見直しをして、支援に対しての共通理解を重点的に行う。					